



ダウンライト

LEDユニバーサルダウンライト (LDK-1型)

取付説明書

保管用

LH8VLA83VP-T3A

お客様へ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
この説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。



上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、工事店・電器店にご相談ください。



必ず守る

■器具を改造したり部品交換をしない

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。



必ず守る

●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ)に基づき自主点検してください。

●LED光源の明るさが暗く感じられるようになったときは器具の寿命です。(LED光源は徐々に明るさが低下し、1日10時間のご使用で約10年で明るさが70%となります。)

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない

器具の真下にストーブなどを置かないでください。火災の原因となります。



禁止

■お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。



必ず守る

■器具の取り外しは工事店・電器店に依頼する

器具の取り外しには資格が必要です。



必ず守る

使用上のご注意

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- 電波の弱い場所(山間部、鉄筋建物内など)では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに影響することがあります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、工事店、電器店にご相談ください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■専用の直流電源装置（同梱）で使用する



適合直流電源装置以外でのご使用は、
火災・感電・器具破損のおそれがあります。

必ず守る

■メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁を取る



枠とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に
接触しないように取り付けください。守らないと、
漏電した場合、火災のおそれがあります。

必ず守る

■取付面に凹凸がある場合はすき間を埋める



パッキンと取付面とのすき間を
防水シール剤などで埋めてください。
防水が不完全な場合、火災・感電のおそれ
があります。

必ず守る

■電源線は直流電源装置の電源線差し込み穴の奥まで確実に差し込む



差し込みが不完全な場合、
火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■次のような場所には取り付けない



火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- ・強度のない薄い天井面
- ・傾斜した天井面
- ・業務用浴場、サウナルームなど高温・高湿な場所
- ・埋め込まれた本体に水のかかる場所

禁止

- この器具は水平天井面埋め込み専用です。
- この器具は一般住宅用防湿防雨型です。
(本体は非防水です。)

■ブローイング工法、特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には使用しない



過熱して火災のおそれがあります。

日本照明器具工業会SGI・SG形適合品
マット敷工法 ブローイング工法



禁止

■配線する際など電線に張力をかけない



断線による感電・火災の
おそれがあります。

禁止

注意

■温度の高くなるものの上に取り付けない



ガス機器や排気筒の上に取り付けると、
火災の原因となることがあります。

禁止

■調光器と組み合わせて使用しない



調光器が付いている場合は取り外して使用
しないと火災の原因となることがあります。

禁止

施工前のご確認事項

- ・JIS A 9521に規定された断熱材で、熱抵抗値が6.6m²・K/Wになる厚みのマット敷工法の断熱天井に取り付け可能です。
- ・器具1台につき直流電源装置1台でご使用ください。
- ・壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないと電源をOFFにできません。
- ・ホタルスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ1個でご使用ください。
(2個以上のホタルスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- ・器具質量(0.5kg)及び操作に十分耐えうる取付部の強度を確保してください。
適合する造営材の厚みは5~25mmです。
- ・器具の取り付けには、埋め込み深さ101mm以上必要です。横の造営材などとは30mm以上の寸法を確保してください。
- ・ロックウール等のやわらかい天井・珪酸カルシウム板の天井に取り付ける場合、取付金具と天井のすき間に補強材(鉄板・木片等)を入れてください。守らないと、器具落下・光モレの原因となります。

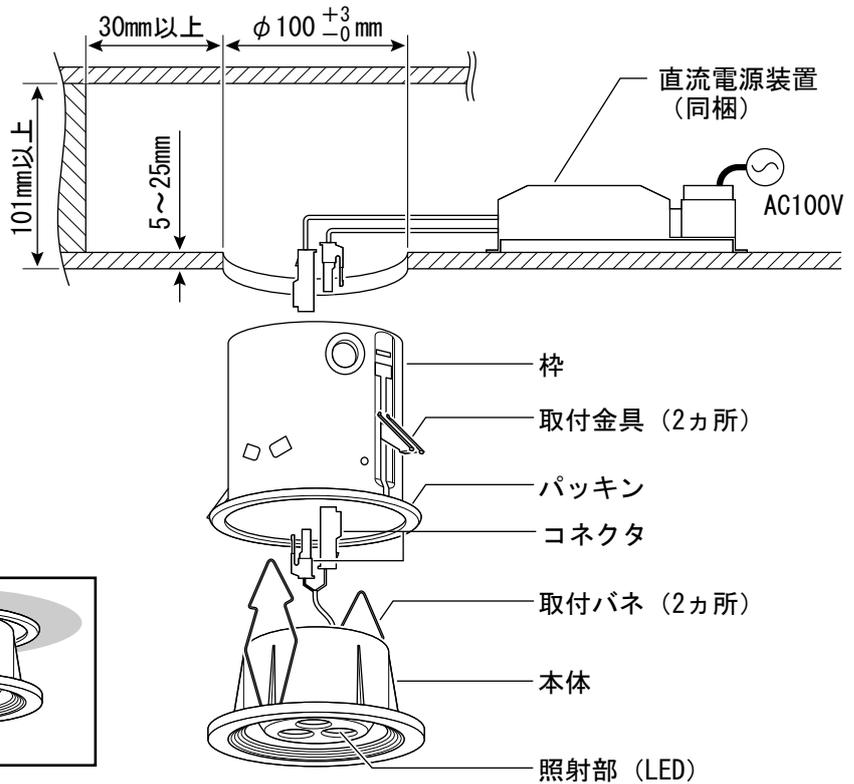
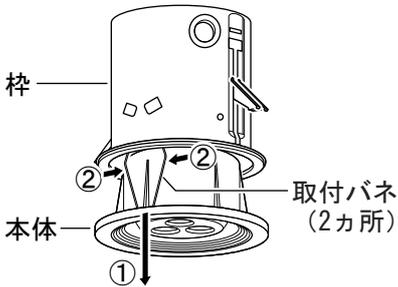
注意

付属の梱包材は取り除いて施工する
そのまま施工すると、火災の原因となることがあります。

各部のなまえ

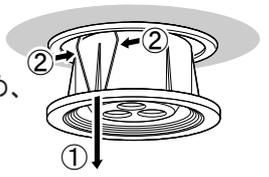
取り付けのご準備

- 枠から本体を取り外してください。
- ① 枠から本体を静かに引き出す。
 - ② 取付バネ（2カ所）を押し縮め、さらに引き出す。



本体の外しかた

- ① 本体を静かに引き下げる
- ② 取付バネ（2カ所）を押し縮め、さらに引き下げる



照明器具を取り付ける

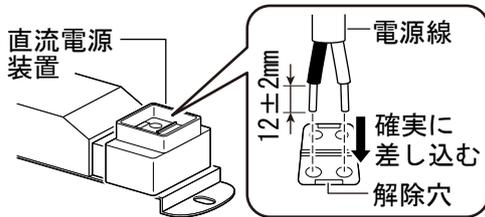
安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井面に埋込穴をあける

- ・埋込穴径 $\phi 100^{+3}_{-0}$ mm

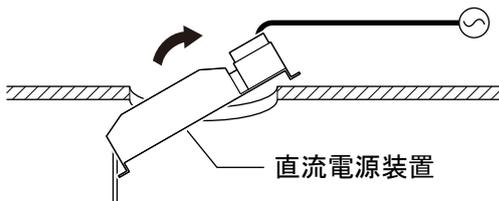
2 直流電源装置に電源線を接続する

- ・適合電線 VVF $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ 単線

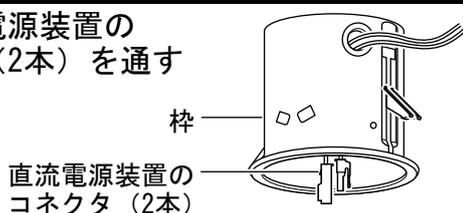


器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

3 直流電源装置を天井内に入れる



4 枠に直流電源装置のコネクタ（2本）を通す

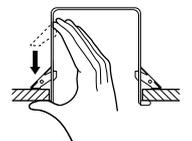
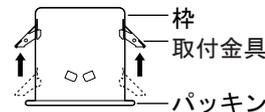


5 埋込穴に枠を取り付ける

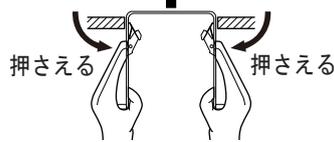
- ・パッキンが外れていないことを確認してください。

- ① 取付金具を上の方へずらす

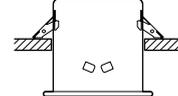
- ④ 取付金具を引き下げ、枠を固定する



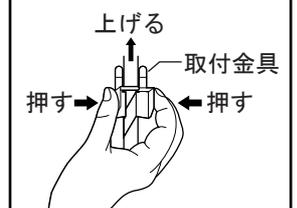
- ② 取付金具を押さえながら、枠を埋め込み穴に挿入する



- ③ 仮止め状態にする



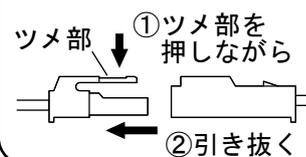
取付金具の外しかた
押し縮め上げる。



6 コネクタ（2カ所）を接続する

直流電源装置に器具のコネクタを接続する。

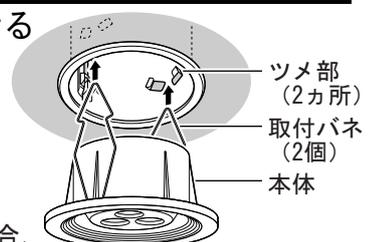
- ・コネクタの外しかた



7 本体を枠に取り付ける

取付バネ（2カ所）を枠のツメ部（2カ所）に合わせ、本体をまっすぐ静かに最後まで押し上げる。

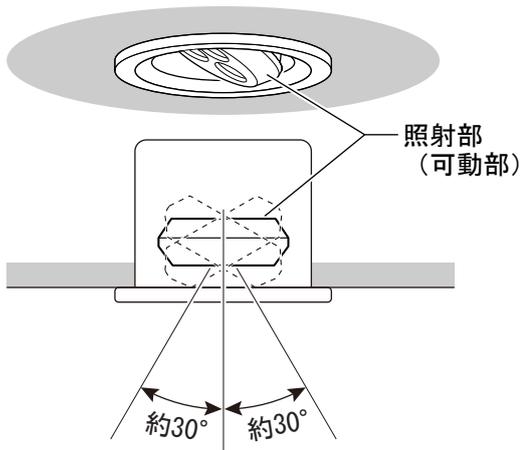
・本体は確実に取り付けてください。取り付けが不完全な場合、浸水のおそれがあります。



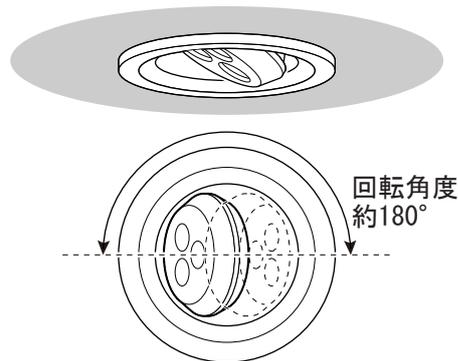
照射範囲を調整する

●照射部を動かして、照射範囲を調整できます。

1 照射部の傾き角度を調整する
・左右に約30°ずつ傾きます。



2 照射部の回転角度を調整する
・約180°回転します。



⚠ 注意

- 可動範囲を越えて無理に動かさない
器具破損の原因となることがあります。
- 可動部の隙間に指を入れない
けがの原因となることがあります。

お手入れについて

電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損のおそれがあります。
- 照射部（LED）は交換できません。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	器具定格容量
AC100V	50/60Hz共用	5.2W	3.4VA

● 〈照明器具〉安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
 このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為に お取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。 上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。							3. カバーなどに変色・変形がある。						
	4. こげくさい臭いがする。							4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。							5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。													

取説コード

Z370

200902A_1009